

※2021年5月2日～2023年5月1日の期間

教育研究業績書

氏名	たかた はるみ 高田 晴美	職名	教授（博士（文学）、修士（理学））		
専門分野	日本近代文学、日本現代文学、女性文学				
所属学会	日本近代文学会東海支部、神戸大学文学部国語国文学会				
担当科目	「こころと文学」「ジェンダー論」「表象文化論」「基礎演習 a」「基礎演習 b」「専門演習 a」「専門演習 b」「専門演習 c」「専門演習 d」「公務のための判断推理」「公務のための数的推理」「公務のための現代文」「公務のための自然科学」「キャリア基礎 a」				
<b>I 教育活動</b>					
教育実践上の主な業績		概 要			
1. 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）		<p>・「こころと文学」や「ジェンダー論」では、教科書などにありがちで定式的な内容にとどまらず、独自の視点で切り取って問題意識を持ち、考える姿勢を示そうと心がけている。そうすることで、日常で不可視化された物事を可視化し、分析したり考察することの面白さを伝えようと思ひ、学生にも新鮮味があり、興味を引くような話題を取り上げている。</p> <p>・ゼミでは、文学・文学現象や文化・文化現象をテーマに、学生一人一人に問題設定をさせ、それについて論じるレジュメ・レポート作りから口頭発表まで、個々の能力を高めるべく経験させた。それとともに、ゼミの場では皆で議論ができるような雰囲気作りに努めた。ビブリオバトル、句会、歌会などイベント性の高い内容も盛り込み、楽しみながらもプレゼン能力が高まるよう、指導を心がけた。また、「わかもと学会」ではゼミとしてグループで研究発表に取り組みさせた。</p> <p>・「キャリア基礎 a」（オンデマンド科目）では、全 15 回のうちの数学の 12 回分を担当し、一からテキストや授業動画を作成し、効果的なリメディアル教育とすべく工夫を行っている。</p>			
2. 作成した教科書、教材、参考書		<p>・「キャリア基礎 a」の数学の回（12 章分）を作成。</p> <p>・その他の授業やゼミで使用する教材</p>			
3. 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		なし。			
4. その他教育活動上特記すべき事項		「公務員養成サポートプログラム」に関わる教員として、特に判断推理や数的推理について、学生からの質問（メールや対面等）に対応するなど、学生支援を行っている。			
<b>II 研究活動</b>					
著書・論文等の名称	単著 共著	発行または 発表の年月	発行所、発表雑誌 （巻・号数）等の名称	編者・著者名 （共著のみ記入）	該当頁数
著書					
『ちびまる子ちゃんの社会学』（第9章「さくらももこ、エッセイストへの道—〈エッセイ漫画〉の確立から〈エッセイ〉執筆へ」を執筆担当）	共著	2021年11月	古今書院	友原嘉彦編著	

『クリエイティブツーリズム―「あの人」に会いに行く旅』(第2章「岡本かの子の〈川〉一多摩川、東京下町の川、そしてフィレンツェ」を執筆担当)	共著	2022年12月	古今書院	友原嘉彦編著	22-48頁
<b>Ⅲ 社会における主な活動</b>					
<b>学会活動</b>					
2018年7月～2021年7月	日本近代文学会東海支部幹事				
<b>役員・委員等</b>					
2022年11月～現在に至る	四日市市教育委員会教育施設評価委員				
<b>講演等</b>					
2021年10月	四日市市民大学『樋口一葉小説集』(ちくま文庫版)について講演				
2022年10月	四日市市民大学「芥川、メンヘラを詩で昇華させ」という題目で講演				